



交通安全にチャレンジ

「第9回みんなの約束・交通ルール！交通安全コンテスト」(主催：同実行委員会(大阪府教育委員会・大阪府警など))が実施され、府内の小学生から交通安全に関する作文1万4,256通の応募がありました。その中から選考の結果、恵我小学校6年生の吉田容康さんの作品が高学年の部で最優秀賞に選ばれ、その報告に、澤井宏文市長を表敬訪問しました。(4月7日)

うまく戻ってきたよ

市民道夢館で「ブーメラン！つくって投げてキャッチ！」が行われ、32人の子どもたちが参加しました。子どもたちは講師にブーメランのしくみや作り方、投げ方を教わったあと、自分だけのブーメランで楽しいひとときを過ごしました。(3月24日)



熱いシーズンの幕開けです

市民体育館で市民総合体育大会の開会式が行われ、今年も熱いシーズンの幕が開きました。第1部のオープニング演技では、ジャズダンス、バントワリングの演技が披露され、第2部では、22の連盟・協会の選手らによる堂々たる入場行進、選手宣誓などが行われました。(4月3日)



復興の願いを込めて

岩手県からの要請を受けた大阪府の呼びかけに応え、市では、譲渡可能な放置自転車15台を東日本大震災の被災地へ提供しました。自転車は引き取り期限が過ぎた放置自転車の中から状態のいいものが選ばれ、復興の願いを込めたステッカーを張ったあと、被災地へ送られました。(4月13日)



いつまでも健康できれいな歯を

「第14回よい歯の表彰」が市立保健センターで行われ、健康できれいな歯を持つ親子が表彰されました。平成22年度の3歳6か月児健診で歯の状態がよかった親子が対象で、歯並び、噛み合わせ、虫歯の有無などの審査の結果、最優良に白石真優さん・桃音ちゃん(北新町写真中央)、優良に藤岡雅子さん・鈴菜ちゃん(東新町写真左)、堤原祥子さん・彩ちゃん(三宅西写真右)が選ばれました。(4月7日)

ご当地ナンバープレートを交付

市では市のマスコットキャラクターのマッキーを描いた原動機付き自転車などのご当地ナンバープレートの交付と取替の手続きを開始しました。初日には、抽選で選ばれた受付番号1番の男性にマッキーが直接ナンバープレートを手渡しました。(4月1日)



新入職員と澤井市長が懇談

今春、新たに市職員となった23人と澤井市長との懇談会が新入職員研修の一環として開催されました。新入職員はこの間の研修で学んだことや今後の抱負などを交えながら自己紹介を行ったあと、市長と意見交換などを行いました。澤井市長は「今の気持ちを忘れないで、市民の皆さんのためがんばってください」と激励しました。市民の皆さん、各職場へ配属となった新入職員をよろしくお祈りします。(4月12日)

